

DNA ポリメラーゼ β (ラット)

10-101 20 ug, 10-102 100ug

DNA ポリメラーゼ β は塩基に種々の損傷や修飾（酸化、メチル化、脱アミノ基等）を受けた時の塩基除去修復による DNA の修復に関与する酵素である（文献1）。

本品は、大腸菌で全長のラット **DNA ポリメラーゼ β** を多量に発現させ、クロマトグラフ法などにより高度に精製したもので、tag をもたないインタクトな高品質の酵素である（文献2）。SDS-PAGE において単一バンドを示し、分子量が 38 kDa である（図1）。

用途

- 1) DNA 損傷の塩基除去修復機構の研究
- 2) 抗 DNA ポリメラーゼ β 抗体を用いたウェスタンブロットのコントロール

製品の性質

活性：90 unit/ul（1unit は 1 nmole の dNTP を 37°C 1 時間に酸不溶画分に取り込む酵素の活性）

純度：SDS-PAGE（CBB 染色）で 95% 以上の純度

濃度：1.3 mg/ml（BCA 法で決定）

性状：50mM Tris-HCl pH7.6, 0.3M KCl, 0.1mM EDTA, 1mM DTT,
20% glycerol

保存：-20°C（長期保存は -70°C）

データリンク Swiss-Prot [P06766](#)

文献

1. Friedberg EC *et al.* *DNA Repair and Mutagenesis* 2nd ed., ASM Press (2006)
2. Date T *et al.* "Expression of active rat DNA polymerase beta in Escherichia coli." *Biochemistry* 27: 2983-2990 (1988) PMID: [3042024](#)



図1 SDS-PAGE 電気泳動による DNA ポリメラーゼ β の解析

M：分子量マーカー（上から 250、150、100、75、50、37、25、20 kDa）

レーン 1：DNA polymerase β (rat)

関連製品

[70-041](#) 抗 DNA ポリメラーゼ β (ラット) 抗体（ヒトやマウスのホモログとも反応します）